



TOPICS

- ・春季リーグ戦開幕！
「心」～やったらんかい～
- ・『意識改革』～冬季合宿、小中体験入部、淀川大掃除を経て～
- ・新入生紹介～ルーキーたちの思い～
- ・安芸市特集！



KANSAI UNIV. BASEBALL TEAM

春季リーグ戦開幕！

4月1日(土)によいよ春季リーグ戦が開幕します！開会式は9時30分よりわかさスタジアム京都にて行われます。新チームが発足してから冬季合宿、春季キャンプ、春季オープン戦を経て、日々レベルアップに努めてきました！昨季のリーグ戦優勝を経験した選手も多く残り、満を持して初戦に臨みます。今年のチームスローガンにも掲げている、「心」で魅せるプレーで、一戦一戦戦っていきたいと思います！

節	月	日	曜日	時間	対戦相手	球場
1	4	1	土	10:30	京都大学	わかさスタジアム京都
		2	日	13:00		
		3	月	未定		
3	4	15	土	10:30	同志社大学	皇子山球場
		16	日	13:00		
		17	月	未定		
4	4	22	土	10:30	近畿大学	南港中央野球場
		23	日	13:00		
		24	月	未定		
6	5	5	金祝	10:30	立命館大学	ほっともっとフィールド神戸
		6	土	13:00		
		7	日	未定		
7	5	12	金	13:00	関西学院大学	阪神甲子園球場
		13	土			
		14	日	未定		

主将の意気込み 「心～やったらんかい～」

新チームが結成され4か月、間もなく春季リーグ戦を迎えます。昨季、神宮大会に出場することは出来ましたが、「全国制覇」という目標を成し遂げることは出来ていません。私たち関大野球部は日本一に向けて日々成長し、日々前進しています。そしてその「全国制覇」という絶対目標を成し遂げるために、主将である私がチームの先頭に立ち、全部員で結束し栄光を掴み取りたいと思います。また球場に足を運んでくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、102年目を歩み出した野球部の歴史に新たな1ページを刻めるように精進したいと思います。これからも関大野球部が変わらぬ熱いご声援をよろしくお願いいたします。



主将・久米 健夫
(人間4・大阪桐蔭)

「意識改革」～冬季合宿、小中体験入部、淀川大掃除を経て～

新チーム始動から「破壊と創造」をキーワードに、様々な意識改革に取り組んできました。

今回は、冬季合宿、小中体験入部、淀川大掃除などの行事を通じて垣間見られる、部員たちの意識の変化や思いに注目してみました！

～冬季合宿～

1月31日（火）～2月2日（木）の3日間、冬季合宿を行いました！

この合宿では、野球に取り組むだけでなく、野球部全体の意識改革、社会性の向上を目的とした講演を通じて、たくさんのお話を学びました。

講演では、前回の奪首×Dash! 第27号で紹介しました、審判委員の窪田哲之さん（昭和50年入学）、石川基之さん（昭和57年入学）、尾崎泰輔さん（昭和60年入学）に、審判委員の思いや魅力について語っていただきました。また、上海中医药大学日本校の校長先生としてご活躍されている野球部OBの大城日出男さん（昭和52年入学）には、チームとして大切にしている「気」についてご講演いただきました。さらに、大阪府警の方をお招きし、学生に必要な規範意識や防犯意識についてご講演をいただきました。今回は、合宿を通じて考えたこと、意識するようになったことなどを選手にインタビューしました！



四十田 弥慶
（商4・富山商）

この合宿で一番思ったことは、どんな場面でもメリハリが大切だということです。大阪府警の方にお話を伺うと、やはりスイッチのオンとオフを切り替えているとおっしゃっていました。また、審判委員の方々の講演を通じて、自分たちが思い切ってプレーできるのは、たくさんの方々の支えがあっての事なのだ改めて感じ、いろいろな方々に応援していただくには、私生活も大学生生活もしっかりと過ごしていかなければならないと思いました。

私は今、警察官・消防士を目指して就職活動をしています。その中で様々な葛藤などもありましたが、今回の合宿を通じて、やはりやりがいを持って取り組める仕事があったと意思が固まりました。いろいろな刺激があったり、自分の気持ちの原点に戻ることが出来たりと、とても良い合宿でした。



安藤 毅
（人間2・瑞陵）

この合宿で一番印象に残っているのは、審判委員の方のお話です。審判の魅力や、審判からみた野球を知り、選手としての関わり方とは違った野球を初めて知ることができました。さらに、高岡副顧問のお話では、関西大学や体育会が社会から注目されている存在だという自覚を新たにしました。また、普段アップ前に行っている「気功法」も、大城さんのご講演で何を意識すれば良いのがより明確になりました。

この合宿で得たものを日々意識して、より高いレベルに到達できるよう頑張ります。



～小中体験入部～

1月22日（日）に、豊津中学校区の小中学生を対象に1日体験入部を行いました！この日は気温が低く、天気もあまりよくありませんでしたが、子供たちの活気ある声と明るい笑顔がグラウンドにあふれました。参加した部員たちに話を聞くと、子供たちが楽しんでくれたという充実感もあり、自分たち自身もとても楽しかったと話してくれました。これからも地域に根差した関大野球部を目指し、このような活動を続けていきたいと思っております！



2月12日(日)に第6回淀川大掃除が行われ、野球部から新2年生が参加しました！私たちは、挨拶、掃除など当たり前のことを当たり前にできるだけでなく、意味を考えながら取り組むことで「考動力」の向上を目指しています。今回は、青倉風助(経2・篠山鳳鳴)に感想を聞きました。彼は朝の整備にも無遅刻・無欠席で取り組んでいます！朝整備への思いについても聞きました！



毎朝の整備には、「自分たちが使うグラウンドだから、きれいな状態で練習したい」と思いながら取り組んでいます。今回は淀川を掃除し、来た時よりもきれいになったと実感できました。このような機会をいただき、少しでも地域に貢献することができてよかったです。これからも、身の回りの整理整頓を心がけていきたいと思います。

新入生紹介 ～ルーキーたちの思い～

2月6日(月)から、2017年度のスポーツ・フロンティア入試に合格した新入生9名が練習に参加しています。未来の関大野球部を担う彼らの、フレッシュな思いをお伝えします。

さかくら りょうたろう
阪倉 涼太郎

内野手 佐久長聖高校出身

大学野球は今までになくレベルが高くなると思うので、日々の努力を忘れずに、少しでも早く野球部の全国制覇という目標に貢献できるように、野球ではもちろん人間的にも成長していきたいと思っています。

はやし だいち
林 大智

捕手 米子北高校出身

少しでも早く大学のレベルに達することができるように、日々の努力を忘れずしっかりと頑張りたいと思います。

つきやま ゆうすけ
築山 雄介

投手 塔南高校出身

高校とは違い大学では自分に任される時間が増えると思うので、しっかりと自立してチームの力になれるよう努力していきます！

かわい きゅうご
河合 球伍

投手 崇徳高校出身

関大野球部では日本一を達成するために、自分自身で考えて一日一日の練習を大切に、チームに貢献したいです。

ふくだ かんた
福田 観大

外野手 履正社高校出身

大学では高校と違った環境になり大変なことも多いと思いますが、少しでも早くチームに馴染み、全国制覇に貢献できるように初心を忘れず頑張っていきたいと思っています。

はまだ だいすけ
濱田 大輔

外野手 津田学園高校出身

高校と大学では環境が違うので、心機一転関西大学野球部の一員として、これから頑張っていきたいと思っています。

たかの しゅうた
高野 脩汰

投手 出雲商業高校出身

田舎で培った意地を都会でも発揮できるように、努力を怠らず一つ一つのプレーを大切にしながら頑張ります。

みぞはた けんた
溝端 健太

内野手 大体大浪商高校出身

チーム1のスマイラーとしてどんな時でも笑顔で頑張っていきたいと思っています！



安芸市特集！

安芸市と言えば、皆さん**関大野球部春季キャンプ**を想像されると思います！

今年も3月1日（水）～12日（日）の12日間、安芸市営球場にて春季キャンプを行いました。山登家旅館の皆さんにもお世話になりました！また、安芸市営球場は「安芸タイガース球場」という愛称で親しまれている通り、阪神タイガースのキャンプ地としても有名です。関大野球部は阪神と同じく、1965年の安芸市営球場完成から安芸キャンプを開始しています。その背景には、関大野球部OBで、阪神タイガースでご活躍された村山実さんのご尽力がありました。昨年には関大野球部創部100年、安芸キャンプ開始50年を記念して、植樹と石碑の除幕式が行われました。

さらに安芸市は、三菱グループの創業者・岩崎弥太郎の生家などの観光スポットや、ちりめんじゃこ、ナス、芋けんぴなど様々な名産品もあり、実に魅力あふれる町なのです！

今回はそんな安芸市のグルメな魅力を紹介したいと思います！

ナス



安芸市は冬春ナスの生産日本一！

温暖な気候や長い日照時間と豊かな土地を生かした生産性の高い土地である「施設園芸先駆けの地」として知られ、施設園芸の主要作物であるナスは、約600戸の農家で栽培されています！

ちりめん



安芸沖で獲れたシラスを使った「釜揚げちりめん」の生産が盛んです。

海岸沿いでは、「ちりめんじゃこ」を干す風景を見ることができます！

このちりめんじゃこを温かいご飯の上に乗せて食べる、人気の「釜揚げちりめん丼」。

キャンプ中日に食べに行く選手も多いです！皆さんもぜひ、「釜揚げちりめん丼」を食べに安芸市へ！

様々な魅力のある安芸市ですが、我々関大野球部は12日間野球漬けの日々を過ごしました！

早朝の特守・特打に始まり、夜間練習まで一日中野球のことだけを考えながらの集団生活。充実した毎日過ごすことが出来ました！初日から実践的な練習を中心に取り組みましたが、昨年の8月に新グラウンド「KAISERSBASEBALLFIELD」が完成したおかげもあってか、いつもより早い仕上がりとなっています。

また、この12日間で全員の「心」をさらにひとつにできたと思います！リーグ戦への気合は十分です！

詳しい情報や写真は、関大野球部公式 Facebook、H ホームページ、ブログに掲載していますので、ぜひご覧ください！



編集後記

今回の奪首×Dash！第28号はいかがでしたか？

新チームが発足し、練習時間を変更して練習量を確保するなどの改革に加え、様々な意識改革にも取り組んできました！そしていよいよ、春季リーグ戦の開幕です！

選手、スタッフ、マネージャーが一丸となって、「全国制覇」を目指して戦って参りますので、たくさんの熱いご声援をよろしくお願いいたします！

マネージャー 三浦 寧々

(文2・神戸山手女子)